



議会だより

第159号

# かみみね



上峰町民体力づくり体育大会

## 平成23年9月定例会

- ◎議案審議……………P 2～5
- ◎議案賛否表……………P 6
- ◎平成23年度補正予算……………P 7
- ◎一般質問……………P 8～16
- ◎議会活動……………P 17～18

上峰町ホームページ：<http://www.town.kamimine.lg.jp/>

## 発行 上峰町議会

〒849-0123 上峰町大字坊所383-1

人口 9,498人 男 4,518人

【9月末現在】 女 4,980人

平成23年10月27日発行

面積 12.79km<sup>2</sup>

☎0952(52)2181

編集 議会広報編集委員会

印刷 (株)音成印刷

☎0952(73)4113

平成23年

定例会

平成23年第3回定例会は9月9日から9月16日まで開催しました。36号議案から48号議案まで、平成23年度補正予算・請願・請願審査報告及び意見書を含め慎重に審議し、原案通り可決しました。なお49号議案から55号議案までは、閉会中の継続審査とし、決算特別委員会で審議することとしました。



### 上峰町職員の育児休業等に関する条例の一部改正

地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴い、一般職の非常勤職員が育児休業を取得することができるよう明確にする。

(全員賛成)

### 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

男女共同参画社会基本法の理念に基づいた男女共同参画社会の実現に向けて、上峰町における取り組みむべき施策や課題に対応するため、その指針となる計画策定にあたり、広く町民の意見を反映させ、男女共同参画策定について協議、検討及び推進することを目的に、上峰町男女共同参画計画策定委員会を設置し、当該委員に対する費用弁償を1回千円とする。

(全員賛成)

### 上峰町税条例の一部改正

納税義務者等に対する過料を、3万円以下から10万円以下に改正。

(全員賛成)

### 災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正

東日本大震災の被害の甚大さに鑑み、災害弔慰金を支給する遺族の範囲について、配偶者、子、父母、孫、祖父母のいずれもが存しない場合は、死亡した者の死亡当時その者と同居し、又は生計を同じくしていた兄弟姉妹を支給対象とするもの。

(全員賛成)

### 上峰町固定資産評価審査委員会委員の選任について



住所 上峰町大字江迎 569番地  
氏名 江頭 紘一  
生年月日 昭和20年12月24日  
任期 平成23年10月11日から平成26年10月10日まで。

(全員同意)

### 上峰町教育委員会委員の選任について



住所 上峰町大字堤 2225番地の1  
氏名 矢動丸壽之  
生年月日 昭和20年2月22日  
任期 平成23年10月2日から平成27年10月1日まで。

(全員同意)

※前任者の残任期間として選任されたが、任期満了に伴う再任です。

町道路線の認定について

請願審査報告

振興常任委員会 委員長 岡 光廣

件名 請願第1号 坊所新村地区内水路整備に関する請願  
 審査結果 採択とする

主な意見

町及び土地改良区が一体となり、整備を進めるべき。また、整備については、平成24年度から実施予定の県営クリーク防災事業を活用し、坊所新村地区を含む町内未整備水路全体の整備に努めること。

路線番号	路線名	起 点	終 点
6001	下津毛井手口住宅線	上峰町大字坊所字五本谷1999-1番地先	上峰町大字坊所字二本谷2512-47番地先
8035	塚原2号線	上峰町大字堤字谷渡1598-1番地先	上峰町大字堤字堤2375番地先
8253	佐渡宮東線	上峰町大字坊所字三本松858-6番地先	上峰町大字坊所字檜寺685-17番地先
8254	堤1号線	上峰町大字堤字二本谷1324番地先	上峰町大字堤字五本谷2184番地先
8255	堤2号線	上峰町大字堤字六本谷2622-1番地先	上峰町大字堤字堤2210番地先
8256	舟石東西線	上峰町大字堤字船石253-1番地先	上峰町大字堤字船石497番地先
8257	井手口住宅線	上峰町大字坊所字二本谷2512-38番地先	上峰町大字坊所字二本谷2512-39番地先



坊所新村地区内水路



日本ガンパロウ上小

上峰小学校の児童達が東日本大震災の復旧復興の願いを込めて植えた稲穂が実りの時期をむかえています。

請願

坊所・三上地区道路整備について

(振興常任委員会付託)

紹介議員 碓 勝 征
紹介議員 中山 五 雄
紹介議員 原 田 希

請願箇所は、町道下津毛

三田川線、町道米多坊所線、町道樞寺線及び町道郡境・坊所線の四路線が交差する変則五差路で、更に県道北茂安久留米線からの抜け道として、交通量が非常に多い危険箇所である。

永年にわたり危険性をはらんでいる懸案道路事情があり、また町内外の多くの皆様が危険を感じながら生活道路として毎日利用されています。



変則五差路

請願理由

①変則五差路の交差点は鋭角のため、非常に見通しが悪く交通事故が多発している。
②小・中学校の児童生徒の通学路であるが、歩行者及び自転車と同じ歩道を通行するため、接触事故等の危険性をはらんでいる。



請願者

上坊所区長 重松 規 昌
下坊所区長 八 谷 勝 憲
三上区長 田 中 静 雄

意見書

地方財政の充実・強化を求める意見書

(全員賛成)

提出者 総務厚生常任委員長 碓 勝 征

東日本大震災によって、東北、関東では多くの自治体が甚大な被害を受けました。今後は、自治体を中心とした復興が求められま

では地方交付税について総額17・5兆円を確保しております、2012年度予算においても、震災対策費を確保しつつ、2011年度と同規模の地方財政計画・地方交付税が求められます。

とくに、地域経済と雇用対策の活性化が求められるなかで、介護・福祉施策の充実、農林水産業の振興、クリーンエネルギーの開発など、雇用確保と結びつけ、これらの政策分野の充実・強化が求められています。2011年度政府予算

このため、2012年度の地方財政予算全体の安定確保にむけて、政府に次のとおり対策を求めます。
①被災自治体に対する復興費については、国の責任において確保し、自治体財政が悪化しないような各種施策を十分に講ずること。

林水産業の再興、環境対策など、今後増大する財政需要を的確に取り入れ、2012年度地方財政計画、地方交付税総額を確保すること。
③地方財源の充実、強化をはかるため、国・地方の税収配分5対5を実現する税源移譲と格差是正のための地方交付税確保、地方消費税の充実、国の直轄事業負担金の見直しなど、抜本的な対策を進めること。
以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出する。
意見書提出先
内閣総理大臣 野田 佳彦 様
内閣官房長官 藤村 修 様
総務大臣 川端 達夫 様
財務大臣 安住 淳 様
内閣府特命担当大臣 (経済財政政策担当) 古川 元久 様
経済産業大臣 枝野 幸男 様

# 原子力発電所の安全対策の強化等を求める意見書

(全員賛成)

提出者 総務厚生常任委員長

碓 勝 征

去る3月11日に発生した東日本大震災とこれに伴う巨大津波により、東京電力株式会社福島第一原子力発電所では、津波到達前に非常用電源も停止しており、その結果、原子炉・使用済み燃料プールの冷却機能が喪失し、大量の放射性物質が放出された。大地震から6ヵ月を経た今も多くの住民が避難生活を余儀なくされているほか、農作物の汚染や風評被害も深刻化している。

ひとたび原発事故が起きれば、原発立地地域住民のみならず日本全国どこでも放射性物質による被害の危険性があることを示しており、国民の原発に対する不安は高まっている。

ており、我が国の原子力行政の根本的見直しが必要であることは明らかであり、原子力の「安全神話」からの脱却が求められている。現在のエネルギー事情を踏まえ、原子力発電所について徹底した安全対策を早急に構築し不安の払しょくに努めることは国の責務である。

計審査等の安全指針について見直しを行うこと。  
③地震対策、津波対策などの安全対策について改めて点検を行うとともに、抜本的な対策を講じ、国民の安全・安心の確保に努めること。  
④今回の事故を受け、国の防災対策や原子力防災指針、原子力災害対策、原子力防災訓練の見直しを早急に行うこと。  
以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

## 意見書提出先

内閣総理大臣

野田 佳彦 様

衆議院議長

横路 孝弘 様

参議院議長

西岡 武夫 様

内閣官房長官

藤村 修 様

財務大臣

安住 淳 様

経済産業大臣

枝野 幸男 様

国家戦略担当大臣

古川 元久 様

# 公共輸送機関の存続に向け、JR九州等に係る経営支援策等に関する意見書

(全員賛成)

提出者 振興常任委員長

岡 光 廣

昭和62年4月1日に国鉄が分割・民営化され、自立経営を確保し、公共輸送の使命と地域を支える鉄道の再生を図るべく、JR7社が誕生した。

昭和62年4月1日に国鉄が分割・民営化され、自立経営を確保し、公共輸送の使命と地域を支える鉄道の再生を図るべく、JR7社が誕生した。

そしてJR東日本、東海、西日本の3社は、株式を上場し完全民営化を果たした。しかし、JR九州をはじめとしたJR北海道、JR四国のJR三島会社と、国鉄時代の老朽資産を多く保有するなど構造的問題を抱えるJR貨物については、積極的な営業施策や徹底した経営効率化など、労使をあげた努力を重ねてきたが、来年4月にJR発足25年の節目を迎える今日もなお、自立経営を確保する目処が立っていない。

JR三島会社は、営業赤字を前提に、経営安定基金の運用益や税制特例等の支援策を基に黒字を確保する形で設立された。こうした中、本年度末にはJR三島・貨物会社の経営支援策の重要な柱である固定資産税等の減免措置の特例が期限切れを迎える。JRは、地域住民の足とできない存在であるが、JR三島・貨物会社に講じられている税制特例は平成24年3月末に期限切れを迎え、それ以降、支援策が講じられなければ、再び赤字線の廃止や運賃改訂などによって利用者や地域住民に犠牲が押しつけられることになるのは必至である。よって、政府に対し、次の事項について実施されるよう強く要望する。

## 意見書提出先

内閣総理大臣

野田 佳彦 様

衆議院議長

横路 孝弘 様

参議院議長

西岡 武夫 様

総務大臣 川端 達夫 様

財務大臣 安住 淳 様

国土交通大臣

前田 武志 様

内閣府特命担当大臣

(行政刷新担当) 蓮 舫 様

JR三島会社は、営業赤字を前提に、経営安定基金の運用益や税制特例等の支援策を基に黒字を確保する形で設立された。こうした中、本年度末にはJR三島・貨物会社の経営支援策の重要な柱である固定資産税等の減免措置の特例が期限切れを迎える。JRは、地域住民の足とできない存在であるが、JR三島・貨物会社に講じられている税制特例は平成24年3月末に期限切れを迎え、それ以降、支援策が講じられなければ、再び赤字線の廃止や運賃改訂などによって利用者や地域住民に犠牲が押しつけられることになるのは必至である。よって、政府に対し、次の事項について実施されるよう強く要望する。

議長挨拶



議長 大川 隆城

皆様こんにちは。9月定例議会もおかげさまで無事終了することができました。議会の方々のご理解の賜物と感謝しております。

猛暑が続いておりますが季節は巡り忘れることなく、朝・夕は大変涼しくなり秋が深まってきました。稲刈りも実りの秋、スポーツの秋となりました。稲刈りも始まりあちこちで、コンバイン、トラクターが忙しく動き回り、栗、柿、みかん等秋の味覚が店頭に並び、にぎやかになっております。

今年3月11日の東日本大震災及び台風による大雨災害等、次々に災害が発生し受難の年となりました。しかし、どの被災地の方々も、どんな困難にも負けず徐々にではありますが、復興にむけてがんばっておられる姿

がんばろう、日本!! がんばろう、上峰!!

に、頭が下がる思いで一杯です。

一方スポーツの秋、小・中学校体育大会、町民体育大会、県民体育大会と開催され、小学校大会では足に障がいのある子どもさんが遅れてもあきらめずに走り、そのがんばりに感動と勇気を戴きました。中学校大会では徒競走リレーでゴールして倒れこみ、しばらく起き上がれない程力を出し切るがんばりを見せてくれたことで元気を戴きました。町民大会では各団体競技で各地区毎に一致協力してがんばっておられ、各地区の連帯、絆の深まりを見せて戴きました。それぞれ与えられた場所で懸命に努力し、がんばることが全体的な向上に繋がるものと思えます。私達も皆さんからの元気を戴きながら、愛するふる里、上峰がさらにすばらしい町となりますようにがんばりたいと思っております。

『がんばろう、日本!!  
がんばろう、上峰!!』

平成23年 第3回定例会 議案賛否表

議案番号	件名	採決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9
			原田 希	寺崎 太彦	橋本 重雄	碓 勝征	林 眞敏	松田 俊和	岡 光廣	吉富 隆	中山 五雄
36	上峰町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
37	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
38	上峰町税条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
39	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
40	上峰町固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○
41	上峰町教育委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○
42	町道路線の廃止について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
43	町道路線の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○
44	平成23年度上峰町一般会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
45	平成23年度上峰町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
46	平成23年度上峰町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
47	平成23年度上峰町土地取得特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
48	平成23年度上峰町農業集落排水特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
-	地方財政の充実・強化を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
-	原子力発電所の安全対策の強化等を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
-	公共輸送機関の存続へ向け、JR九州等に係る経営支援策等に関する意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
-	坊所新村地区内水路整備に関する請願（採択）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○

# 平成23年度

# 補正予算

## 一般会計

## 本会期までの累計

1億4,531万8千円増額して  
総額34億5,247万2千円となる  
補正予算の主なものは…

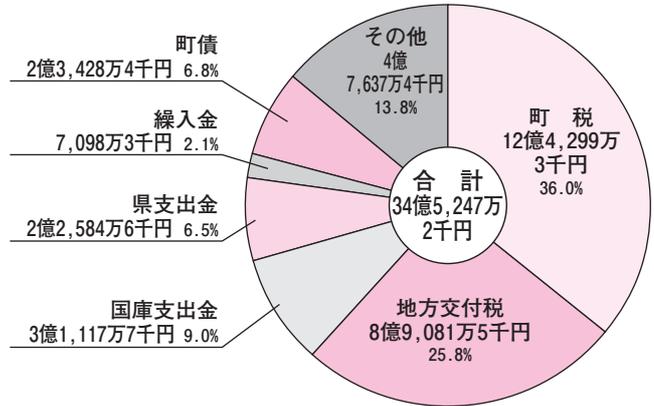
### 歳入（増額のみ）

- ◎地方交付税
  - ・普通交付税……………4,121万5千円
- ◎県補助金
  - ・地域支えあい体制づくり補助金  
……………498万7千円
  - ・住宅リフォーム助成事業補助金…885万円
- ◎前年度からの繰越金……………9,159万1千円
- ◎前年度介護保険負担金精算金……………786万円

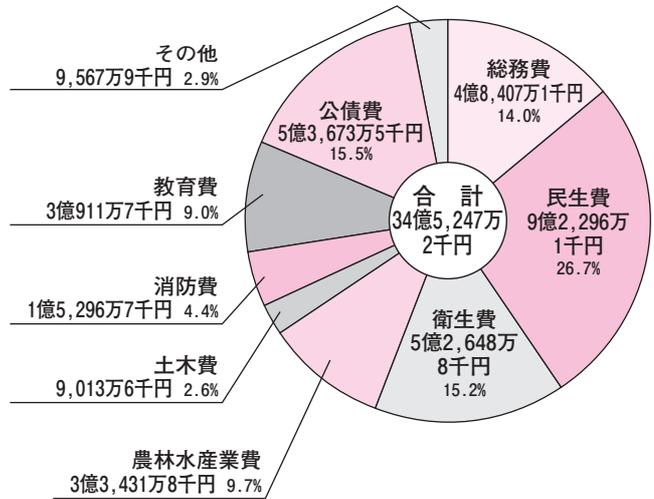
### 歳出（増額のみ）

- ◎基金積立金
  - ・財政調整基金……………6,483万円
  - ・減債基金……………3,000万円
  - ・公共施設整備基金……………2,000万円
- ◎要援護者台帳システム化経費  
……………498万8千円
- ◎町道補修工事費……………250万円
- ◎住宅リフォーム助成事業補助金…840万円
- ◎消防団員補償事務負担金……………387万6千円
- ◎町債繰り上げ償還……………1,290万7千円

入るお金



使うお金



※町債とは借入金、公債費とは借入金の返済金です。  
※国・県支出金は補助金です。

## 特別会計

### 国民健康保険特別会計

8,233万6千円を増額し、9億8,472万円となる

### 後期高齢者医療特別会計

158万円を増額し、8,321万8千円となる

### 土地取得特別会計

153万8千円を増額し、155万2千円となる



# 一般質問

# そこが聞きたい



災害面においては、地域における防災リーダーを育成するとともに、自主防災組織の結成及び活動に対する支援を行っているところです。

武廣町長  
安全・安心な町をつくるため、「町民自らが作りあげる」意識をもたせるため、どのような行政指導をやっているか。



林 眞敏 議員

## 安全・安心な町づくりの確立は

**答** リーダーを育成しつつ、住民意識の向上を図る

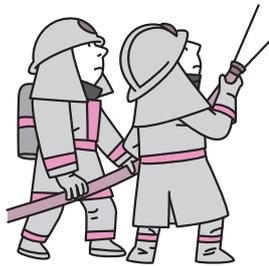


上峰小学校正門

小野教育課長  
現状からして、侵入を防げるかと言えば、いいえと言わざるを得ない状況です。今後は、小学校の施設整備における優先順位を考えながら実施していきたいと考えています。



上峰小学校北門



池田総務課長  
今後、自主防災組織が結成され、その組織において自主的に防災訓練が実施されることにより、町民自身が主体性をもって防災意識を高めることが期待されているところです。

●防犯JUNSN  
議員  
上峰小学校の安全対策、特に正門・北門及び外柵の安全は確保されているか。

●防災JUNSN  
議員  
町民自身の防災意識向上施策について、認識はどうかあるべきか。

北島企画課長  
中学校のホームページなどで画像を駆使して説明し、「広報かみみね」や町のホームページで広くお知らせしているところです。

武廣町長  
わが町においては、負担に感じることは聞いていませんし、子ども達の視野を広げるため、中学生の交流は継続してやっていきたいと思っております。

議員  
経済面、経費、財政面から負担になっているのではないかと。また情報発信が不足しているのではないかと。

**答** 国際交流の現状は視野を広げるため継続したい



議員  
民間レベルの交流について積極的な行政指導をすべき時期にきているのではないかと。

武廣町長  
わが町の民間交流は、町剣道連盟とソウル市内の剣道愛好家団体との交流があり、8月にも韓国の皆様が本町を訪問され、相互理解を深められました。

ほかに  
今後、本町内での民間による国際交流が盛んになることを期待しています。

○特定健診について

## 活気ある町づくりについて

**答** 協議のフィールドづくりは後方支援していきたい



原田 希 議員

における話し合いをした経緯があり、その中で「さくら祭り」の時期ということと町主催の「歩こう大会」と同じ時期でやったらどうかと、現在そのような話で進んでいるところです。

議員

お祭り、イベント等の開催の考えは。

武廣町長

商工会の関係の方々の総意として、「鎮西山さくら祭り」を企画されています。来年度実施に向け、協議され私共の方から「歩こう大会」を4月に繰り上げ、実施してはどうか、という話で進んでいるようです。今後、協議のフィールドづくりは後方支援していきたいと思えます。

江崎振興課長

商工会の方々と、来年度



てんりゅうくん

議員  
活性化・イメージアップ・PRのためにご当地キャラをつくってみてはどうか。

武廣町長  
米多浮立の「てんりゅうくん」。こういうキャラクターをイラストですがつくっています。

## 環境衛生について

**答** ゴミの減量化に取り組む

議員

役場前での資源物回収の廃止の理由は。

福島住民課長

役場前は、少しでも多くの方々が分別収集を学んでいたが、各地区での指導者として協力していただくことを目的としていました。各地区での指導がうまく実施されていますので、役場での収集再開は考えていません。

議員

役場前での回収終了の前後で、ゴミの量の増減はどうなっているか。

福島住民課長

議員  
ゴミの量の差は、少なくなってきたと思います。役場前での回収は、町外からのゴミや専門的な業者が使うようなゴミも多く、中止と決断しました。

議員

行政から回収所へ指導等はされているか。

福島住民課長

各地区での指導をお願いします。

議員

役場前での資源物回収の廃止の理由は。

福島住民課長

役場前は、少しでも多くの方々が分別収集を学んでいたが、各地区での指導者として協力していただくことを目的としていました。各地区での指導がうまく実施されていますので、役場での収集再開は考えていません。

議員

役場前での回収終了の前後で、ゴミの量の増減はどうなっているか。

福島住民課長

議員  
ゴミの量の差は、少なくなってきたと思います。役場前での回収は、町外からのゴミや専門的な業者が使うようなゴミも多く、中止と決断しました。

※4Rとは

- ・ごみを減らすための4つの運動の頭文字（R）です。
- ・リフユース…断る
- ・リデュース…減らす
- ・リユース…繰り返し返す
- ・リサイクル…再利用

## 熱中症対策は

**答** 事前の対策を練っていく



資源ごみ回収（役場前）

議員

猛暑による熱中症等の被害はないか。また対策、予防策は。

小野教育課長

被害はありませんでした。対策として、部活動では保冷剤を各クラブ20個ずつ配布し、具合が悪くなった場合は休憩させ外気や扇風機に当たる等の処置を取るよう指示しています。体育大会では、テント設置、水分補給、休憩を小まめに行う等対策をとっています。



上峰小学校体育大会

# 北部保育所が民間委託された経緯は

## 答 財政上の事由から 今村病院(如水会ひよこ)へ委託



碓 勝征 議員

議員

委託の内容、土地処分の内容、施設本体のとりあつかいはどうか。

福島住民課長

国の制度が改正され、平成16年度より、国県負担金が交付されなくなりました。行財政改革大綱に基づき、平成20年度から民間へ委託しましたが、委託料契約はありません。

北島企画課長

売却面積3855.91㎡、売却価格1億500万円。坪単価89,600円。契約は平成20年2月8日。売却先は医療法人如水会理事長今村治郎です。

議員

町有財産使用貸借契約書によると、施設本体+備品等すべて無償貸与(平成20年度~平成22年度の3年間及び平成23年度)とあるが、あまりにも優遇しすぎではないか、当時の報道によると、平成20年のスタート時に町職員2名派遣したとあるが、正に行革に反した行為だ。

この財政難の中、次年度

に向けて契約の変更をして、使用料をとるべきと強く指摘する。

武廣町長

この契約は、就任前の出来事でありませう。今後しっかりと学校給食の委託も含めて、調査をやり検討します。

## 出前町長室の中身は

### 答 各地区へ今の財政状況報告会を開きます

議員

就任当時、出前町長室を開くについて、事前運動だとの批判をつけ、ストップされていたが、町長の公約だ。町の現状をしっかりと報告すべきだ。報告の中身はどうか。

武廣町長

町民の皆様の声を町づくりの構想に反映させることと、現在の町の財政運営状況及び赤字再建団体に陥る最悪の状況は、現時点では回避できたことなどの報告を行います。



出前町長室が定例的に定着するように努めます。

# 道路整備(坊所・三上地区)は

## 答 補助事業対応に努めたい

議員

前回に引き続き。この交差点は4路線が交わる変則5差路で、長年の危険懸案道路であり、県道北茂安久留米線からの流入と交通量多く、4方面を確認しながらの通行で、非常に危険道路だ、しかも学校の通

学路、避難路に通ずる道路は狭く、福祉バスが通れない、早急に改良すべきだ。整備について、300有余名の賛同者に署名いただいている。

江崎振興課長

現地調査済み、多額の事業費が見込まれるので、補助事業にのせて、対応しなければと思っています。

池田総務課長

朝夕通勤、通学時に特に交通量が多く、危険変則交差点と認識しております。

武廣町長

子供達の一番危険箇所だと、前小学校長の言葉もあった。財政状況、補助金活用と視野にいれて、当然取り組まなければならないと考えています。

ほかに

- 地方交付税は
- 法人税、固定資産税は
- 公共施設の活用は

## ひよこ保育園との契約は

**答** 建物と物品すべて無料で貸借の契約



寺崎 太彦 議員

福島住民課長

物品についても建物と変わらない条件で契約しています。

議員

指定管理者制度で、賃料を取れると思うが。

福島住民課長

そうかもしれませんが当時、補助金返還がネックになっていたので、現在の契約になっています。

※指定管理者制度とは

それまで地方公共団体やその外郭団体に限定されていた「公の施設」の管理・運営を、営利企業・財団法人・NPO法人・市民グループなどに代行させることができる制度。



ひよこ保育園

## 町長が考える協働とは

**答** 町民が自発的に役割を担っていく

議員

厳しい財政で、地域の問題を解決するには、住民や行政が一体となっていくことが重要だと思つた。

武蔵町長

共助の精神、地域のはみずから決める、地域の助け合いのもとに支え合う体制をつくり、行政が担っていた部分について、NPO、町民団体などに積極的に役割を担っていただきます。

## 学校での健康管理は

**答** 食育などで体づくりをしている

議員

子供でも、食事の乱れや運動不足、ストレスの増大による生活習慣病を発症すると危惧されているが。

吉田教育長

学校の食育や給食などで一番基礎になる体づくりをしています。

小野教育課長

給食の時間の中で、健康によい食事のとり方とか、正しい食事のマナーを身につけるなど、目標を定めています。

議員

学校で、健康を維持していくには保健室が重要だと思つたが、保健室の運営は。

吉田教育長

保健室へ来たときは、保健師、あるいは養護教諭とあわせて担当の教師へ連絡をとり、長引くようであれば、家庭へも連絡ノートで通知をしています。委員会

でも情報は滞りなく、報告を受けて、対応するようにしています。

議員

保健室は、体ばかりではなく、ヘルスカウンセリングの場としても、親しみのある保健室になってほしいと思う。また、生活習慣予防や健康教育を取り入れ、子供の将来の健康も視野に入れた学校健診を望む。

## ごみ減量化の取り組みは

**答** 前向きに検討

議員

ごみや資源物の総処理数は、現在ふえているか。

福島住民課長

資源ごみ回収などをやっているのですが減らなくてはならないのですが、少しふえています。

議員

生ごみをリサイクルする方法は。

福島住民課長

器具などの補助はやっていません。それに、器具などの効果が出ていないので、町でも検討し、減量化に努めます。

議員

ごみ袋に有料広告を入れたり、ごみ袋の大きさの種類を増やしたりできないか。

福島住民課長

ごみ袋の大きさや、宣伝広告を入れることにつきましては、前向きに検討します。

ほかに

○洪水対策とのり面改修

○住宅用火災警報器の設置状況は

○学校での暴力行為は



橋本 重雄 議員

## 地上デジタル放送になって、町内で受信に支障があるところはないか

**答** 全町完全に映るとは言えません

議員

平成23年7月24日をもってアナログ放送が終了し、地上デジタル放送に切り替わったが、支障のある所はないか。

北島企画課長

上峰町は細長い地形であるため、一般的に映るところ、デジタル混信のところ、難視地区の3か所に大きく分かれます。

デジタル混信のところは切通地区ですが、対策は終わっています。

難視地区は鳥越地区で対象世帯が29世帯、このうち高性能アンテナの設置により改善したのが12世帯、セーフティネットの利用による世帯が17世帯となっています。

議員

衛星放送で見えるのも期限があるとのこと、不安感を持っておられますが、あとはどうなるか。

北島企画課長

この放送の期間は平成27年3月末までとなっています。あとのことについては

### 平成23年度 国民健康保険税率 (税額及び税率)

保険者名	平等割 (円)	均等割 (円)	所得割 (%)	資産割 (%)
佐賀市	43,100	32,000	12.50	-
唐津市	40,100	32,700	14.40	-
鳥栖市	43,000	36,000	12.50	-
多久市	39,000	35,600	13.20	-
伊万里市	43,900	33,100	13.04	-
武雄市	38,700	34,700	13.10	-
鹿島市	52,500	44,100	15.55	-
小城市	42,000	36,000	12.10	-
嬉野市	45,600	34,900	13.40	-
神崎市	45,400	39,400	14.20	-
吉野ヶ里町	44,500	35,300	13.70	-
基山町	45,600	40,900	13.00	-
上峰町	42,000	40,000	13.50	-
みやき町	45,600	40,800	14.20	-
玄海町	36,500	28,000	9.60	-
有田町	40,300	35,500	12.40	29.80
大町町	40,600	34,000	13.30	15.00
江北町	41,700	35,700	14.24	-
白石町	45,500	35,000	12.70	-
太良町	42,200	40,000	15.20	-

(保険者名は市町村コードの順です。)



※セーフティネットとは 衛星放送を利用して、東京のキー局の7局の地上デジタル放送を見ることです。

現時点でははつきりしていませんが、4年の間に地上デジタル放送が見られるように恒久的な対策を引き続き検討するとの総務省の見解です。

議員

国民健康保険税のあり方は。 岡健康福祉課長

国民健康保険は突然起こる病気やけがに備え、加入者がお金を出し合う相互扶助を目的とする保険制度であります。国民健康保険制度は、加入者に納めていただく保険税と公費で運営されています。その中でも、

**答** 国民健康保険税は高いと聞くが 佐賀県内では中の上位ぐらいです (表参照)

保険税収入は重要な財源となっています。なお、国民健康保険税は、世帯別の平等割と被保険者の均等割と所得割で課税されます。

議員

国民健康保険税の値上はどうか。

岡健康福祉課長 今のところ健康保険税率の改正は考えていません。



ほかに  
○財政について  
○公民館長について  
○あいさつ日本一について

## 農業振興の取り組みは

**答** 農産物の販路拡充を図りたい



吉富 隆 議員

議員

行政も今後の農業政策に目をむけて欲しい。

農家は厳しい環境の中で省力化や新たな営農への取り組み等で努力しているが、町としての取り組みを具体化して欲しい。

武廣町長

郡町村会として、農産物販路拡大への取り組みについて視察を検討中であり、併せて農業の振興施策の推進を図りたいと思います。



水稲直播き（九丁分地区）

## 臨時職員や嘱託職員の採用方法は

**答** 採用を必要とする課において取り扱っています

議員

4月から採用した公民館長については、かねてから種々異議が唱えられていたが今般、町民センターでの催しであるカラオケ大会のポスターを館長がはぎ取ったとの事案が生じ、関係各位より厳しい批判が寄せられたのは、つい最近である。更に、9月には館長席として個室を与えている理由と、彼を採用するに至った資料提出を拒んだ理由を教えて下さい。

吉田教育長

カラオケ主催側には、おわび申し上げます。館長席については本人の申し出により対応しました。

## 滞納及び財政対策は

**答** 差し押え等の手段により滞納額の縮減に努めます

議員

今後の滞納対策についてお伺いしたい。

武廣町長

滞納処分を強化し、その効果を示せるよう努力致します。

・国道、県道整備について

議員

国道や県道の整備は。

武廣町長

国道の交差点改良について陳情をし、その実現に向けて努力を致しますし、県道改良の早期実現に向けても県に要望をしたいと考えています。



切通し交差点



松田 俊和 議員

# 各種団体に対する補助金は

## 答 次期予算査定で検討します

議員  
各種団体に対する補助金の今後の見直しは。

武廣町長

前年度5%減額していた補助金を今年度から元に戻し維持管理面の充実を図りました。今後補助金については充分なる検討、考えをしていきます。

川原生涯学習課長

今後の予算の状況や財政の回復状況等を見ながら、いくらかでも上げる事ができればと考えています。

武廣町長

今後は各種団体の実情に応じて対応していき、次の予算査定の際に考えていきたいと思っています。

議員

県民体育大会において、上峰町は10町のなかで最下の得点数である。意欲を出してもらうために、補助金を充分に検討していただきたい。

# 行政機構改革のその後は

## 答 より連携・協働性をはかります

議員

機構改革後の住民サービス面充実はいかがか。

武廣町長

統廃合によって係に人を充てる事ができ、課の層が厚くなり、サービス面充実を維持する事ができたと、思っています。

江崎振興課長

統廃合をした課の長として、結果的に、仕事面、事務面でスムーズになっています。

ただ視野的に狭くなり、部下への指導を徹底します。

岡健康福祉課長

同じ課に統合した事により、連携がうまくいくようになったと思います。

武廣町長

連携・協働性をますます

強化していきたいと思えます。



庁舎1階カウンター

# 米多浮立に対する町の支援について

## 答 熟慮します

議員  
無形文化財として、行政の支援内容は。

原田文化課長

昭和47年3月指定を受け子供から大人まで参加し、50〜60人の団体に活躍しています。また町の補助・主催者の負担金だけでは経費の面で現実的に厳しい状況であり、今後財政の状況が許す範囲で支援します。

議員

平成23年度補助金予算額184千円をどう思うか。

武廣町長

10〜15年前の予算額と比較すれば少額だと思います。

議員  
少額と発言されたが妥当額は、どれだけか。

武廣町長

今後、町の当初予算を策定するに当り熟慮します。

議員

教育長及び教育課長に、今後の米多浮立についての見解をお伺いする。

吉田教育長

浮立を高く評価しており町民一人ひとりへ伝達していきたいと思っています。

小野教育課長

啓蒙普及し、永代まで継いで残していきたい。



米多浮立

# 上峰町・明日への町づくり行政施策は

## 答 農業基本構想等総合的に検討していく



岡 光廣 議員

被害が出ていません。

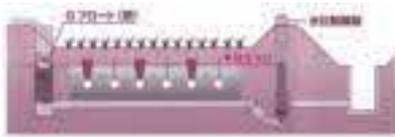
今後の計画として、現在の暗渠排水は年数がたつて機能低下していくため、フォアスとの比較検討が必要だと思います。

議員 ●今後の農業施策  
①地下水水位制御システム「フォアス」活用状況と効果および今後の計画は。

江崎振興課長

フォアスシステムは湿害干ばつに左右されず常に地下水を設定高で維持することができ、水管理は水位管理機の表示を確認するだけで済み、作業効率化が図られている。平成20年導入後、小麦の収量28%程の増収と聞いています。

効果として、昨年の7月大雨による発芽不良が発生し町内全域が播き直した際当該施工地区は排水がよく



地下水水位制御システム「フォアス」

議員 ●準農家制度の創設と農地

区の試験田と九丁分地区です。今後、平成23年度より九州沖縄農業研究センターは5カ年で暗渠排水との比較、干拓地・クリーク地帯などで効果的に実証されていく計画です。

議員 ●施策は。江崎振興課長

新規に就農する場合、農地法により耕作面積、下限50アール（5反）と規定されています。地域の実情に応じて農地法に規定する別段の面積を告示すること以下限を10アール（1反）まで変更することができます。

議員 ●準農家制度は、農業者でない借り主は、農業者で模農地を借りやすくする目的であると認識しています。

議員 ●行政を窓口として、非農家の人が農地を借りることが

江崎振興課長

この制度は、遊休農地の解消と食糧の自給率の向上に向け評価しています。町において「農業経営基盤強化に関する基本構想」を見直す必要があります。

本町においても準農家制

度はできますので、今後関係者の意見を聞いて、新規就農者の養成を前提に置きながら、遊休農地の解消・食糧自給率の向上など総合的に考えて進めていきます。

議員 ●商・工業の振興策

議員 ●①堀川産業跡地の活用状況と企業誘致の進展状況と今後の対応は。

北島企画課長

公共工事の残土置場として3000平米の土地の貸付を行っています。（月額8万4千円）

武廣町長

冷え切った経済情勢の中照会は来ますが、決つていません。特に出入口が狭いという問題もあります。

議員 ●企業誘致するためには道路の整備がまず必要であり

江崎振興課長

34号線から北へ堀川跡地に通じる道路の整備を

武廣町長

工場誘致のみに縛られる必要はなくなりました。当然、工場・企業がありました

いですが、それにとらわれることなく思っています。いつも出入が問題になりましたので道路幅員の確保を考えていきたい。

議員 ●②即戦力工場用地（仮認定）進捗状況と今後の計画は。

北島企画課長

平成19年2月26日付で即

戦力工業用地対策事業に伴う選定協議文書を佐賀県知事に発送し、同年6月8日県の企業立地課より現地確認されているが、県に確認し結果登録されていないと回答。現在認定を受けているのは「堀川跡地と切通地区の民間所有の倉庫及び事務所」となっています。

## 生活環境整備について

### 答 関係機関と協議しながら整備に努める

議員 ●①県道神埼・北茂安線の工事進捗状況と今後の計画は。

江崎振興課長

平成25年度完了予定であったが現在は未定です。加茂交差点から東の中村地区の説明会等の調整に取りかかってもらうようになっています。

議員 ●②県道坊所・城島線町民センターから加茂交差点間の西側歩道設置は。

江崎振興課長

江崎振興課長

東の方に歩道があるというところで緊急性が薄いと県は回答しています。加茂交差点からクリーニングの手前の用地が終っている部分は工事発注する計画です。

ほかに  
○大字堤地区・圃場整備区域内農道の町管理計画は  
○安全・安心な町づくり防犯灯の設置について

## 一般質問

# 安全安心の町づくりで小中学校の安全対策は

**答** 全校集会等で生徒が集まる際、注意喚起を行っている



中山 五雄 議員

議員

小中学校の子供達の安全対策はどのようにされているのか、また火事や地震の防災訓練は。

小野教育課長

小中学校では校内パトロールを実施されています。中学校では交通教室等を実施しています。防災訓練は毎年行っています。

議員

町商工会青年部でも子供見守隊が結成されましたが、議会も行政も一体となって北は鳥越から南は江越まで町全体をパトロールで回ったら不審者や道路の陥没や路肩の崩れや不法投棄等も見えて来ると思うが。

武廣町長

安全安心の確保、子供達の環境にとって大切な事だと、理解しています。安全安心はいつ脅かされる状況になるか分かりません。その都度問題が発生し次第、速やかに対応する事が肝要だと思います。

議員

小中学校にアスベストの使用は残っていないのか。

小野教育課長

小学校にはありませんが、中学校機械室の内部壁面に検出されています。平成24年度予算で承認を得られたら、専門業者にて撤去を行う予定です。

議員

米多坊所線の安全な道路整備は。

江崎振興課長

近年問題になっています町道下津毛三田川線との交差点の改修を含む事業として、長期計画を立てて行かねばならないと考えます。

武廣町長

財政状況を見ながら対応していきたい。



## 企業誘致についての対応は

**答** 今後とも優良企業を取り込めるよう努力を重ねて行く

議員

上峰独自で、色々な情報を集め営業をし、企業誘致をすれば、実質財源も増え雇用と財政健全化にもつながるので積極的に働いて貰いたい。

武廣町長

今後ネットワークを作り重視しながら、取り組みに注力していきたい。



## 町の活性化について

**答** より具体的に協議を進めて開催時期を決めたい

議員

町民市を始めると言っていたがその後の進捗状況は。

武廣町長

今後速やかにスタートの時期を決めて、町内に広く周知する事で対応していきたい。

## 国道34号線切通交差点の整備促進は

**答** 今後は国道事務所と一体となった進め方をして行く

議員

切通の交差点は朝夕になると混雑しており、特に場外船券売り場ができ余計に混むようになった。混雑を避けるような国道づくりを要望してほしい。

武廣町長

住民の皆様の要望として国道事務所に足を運び、また住民の方々との協議が必要であると考えます。



# 上峰町職員を不起訴

上峰町の職員採用試験作文差し替え疑惑をめくり、議会が設置した百条委員会の証人喚問で虚偽の証言をしたとして、地方自治法違反の疑いで告発された男性職員について、佐賀地検は10月7日、嫌疑不十分で不起訴処分としました。

議会としては今後早いうちに協議を重ね、方向性を示したいと考えています。



※プライバシーに配慮して、氏名については掲載しておりません。

## 陳情報告

平成23年10月19日～21日

### 要望事項

総務省関係

・基地交付金及び調整交付金の増額。

「国有提供施設等所在市町村助成交付金に関する法律施行令」に定められている基地交付金対象資産の範囲拡大を要望する。

国土交通省関係

・切通交差点について

佐賀東部中核工業団地への右折車による恒常的な渋滞を繰り返し、また狭小な歩道しかない。そのため、歩道整備と、右折レーンの十分な滞留長の延伸を要望する。



## 平成23年度上半期 議長交際費の支出状況

区分	支出日	支出金額	支出内容
会費	4月13日	5,000円	町遺族会懇談会
〃	7月25日	3,000円	知事・市町議会議長懇談会
〃	8月18日	10,000円	県庁職員上峰会
〃	9月30日	2,500円	県民体育大会壮行会
御祝	5月19日	5,000円	町自衛隊父兄会総会
〃	9月2日	10,000円	上峰町近圏少年剣道錬成大会
献花	4月6日	15,750円	元町議会議員葬儀
〃	9月16日	15,750円	元町議会議員葬儀
支援金	7月25日	5,000円	原水爆禁止大会
合計	9件	72,000円	

# 元気

(スポーツ少年団)

シリーズ⑦

## 上峰少年空手クラブ



上峰少年空手クラブは、小学1年生から中学生で構成されています。

私たちは「道場訓」の下、日々鍛錬に努めています。

一、人格完成に努むる事

一、誠の道を守る事

一、努力の精神を養う事

一、礼儀を重んずる事

一、血気の勇を戒むる事

一、空手に先手なし

先生をはじめ、目上の方に対する礼儀、仲間同志への礼儀を重んじ、厳しい練習



習の中から武道の力だけでなく、人格完成を目指しています。

年間を通じて大会があり、年3回、昇級審査が行われています。

大会では常に大きな声で自分に気合をいれ、相手をひるませ、真つ向からむかっついていく姿は、堂々としています。

空手以外の行事も年に数回行っており、そこでは、練習見学会の後に、夏には

バーベキューやそうめん流し、冬にはお楽しみ会を、先生方もクラブ内の親子も一緒に楽しんでいます。

練習は毎週火・木曜日の19時から20時30分まで、町武道館で行っています。体も精神も鍛えられる、日本伝統の武道、空手を始めてみませんか。お気軽に見学にお越しください。会員は随時募集中です。

## 各種行事への参加 (7月～9月)

- 7月22日 ひよこ保育園夕涼み会
- 8月5日 郡内全議員研修会
- 8月22日 県内一期目議員研修会
- 8月27日 野菊の里ふれあい夏まつり
- 8月30日 県内全議員研修会
- 8月31日 上峰町戦没者慰霊祭
- 9月4日 上峰町近園少年剣道錬成大会
- 9月10日 上峰中学校体育大会
- 9月11日 上峰町敬老会
- 9月11日 野菊の里敬老の日式典・交歓会



上峰町敬老会 (金婚祝い代表者)

## あとがき

「天高く馬肥ゆる秋」  
町内各地の田圃のあちらこちらでは、実りと収穫の季節を迎え、また小・中学校では体育大会、町の体力づくり体育大会においても大いに盛り上がりました。また紙面にも掲載しておりますが、小学校の児童による「日本ガンバロウ上小」の文字もくつきり浮かび上がり、1年のうちで最も過ごしやすい季節を迎えています。

今年には県内においては、大きな台風の上陸もなく、季節も着実に秋から冬に向かって移り変わっております。

広報編集委員会も3回目の「議会だより」の発行となり、町民の皆様に、議会を身近に感じていただけるよう努力を継続して参りたいと思っております。

- 議会だより  
広報編集委員会
- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 林 真敏  |
| 副委員長 | 原田 希  |
| 委員   | 碓 勝征  |
| 委員   | 橋本 重雄 |
| 委員   | 寺崎 太彦 |